



巡回指導の強化を要望

支部総会・支部懇談会開催



平成二十二年度支部総会並びに支部懇談会が二月七日から二十五日にかけて開催された。

支部総会では任期満了に伴う支部選出総代一〇〇名を改選した。四月中には残り四〇名の部会選出総代が部会総会で選任される。総会終了後、支部懇談会が開催され、平成二十二年度事業進捗状況を報告し、併せて平成二十三年度事業計画策定に伴う要望事項について意見交換を行なった。

意見交換（抜粋）

Q 巡回指導の強化として一指導員当たり五〇〇件の目標が挙げられているが、実績を問う。

A 二カ月に一度経営支援会議を開催し、テーマを決めて支所毎に巡回訪問を行なうよう指示している。十二月現在一指導員当たり四二〇件の巡回指導を行なっているが、一事業所に数回の指導を要するものもあるため、全事業所を訪問できていないので、二、三年かけて全事業所を訪問したい。

Q 現在三地区で実施しているふるさと商工まつりの一本化について問う。

A 二十二年度は統一できる事項から統一した。次年度については事業委員会にて検討する。

原点に立ち返り きめ細かな相談を 新春懇談会

射水市商工会の新春懇談会は一月十三日、大門総合会館において役員来賓ら八十名が出席し開催された。

懇親会に先立ち商工会法施行五十年記念式典において表彰された各種表彰の伝達が行なわれた。

開会挨拶では串田会長が、「商工会は、昭和三十五年に誕生して五十年となり、さらには、平成二十四年四月に射水市商工会が設立され四年目に入ります。私達は今迄以上に行政と一体となって地域の振興に努めると共に、商工会設立五十周年を機に、原点に立ち返り、会員のきめ細かい相談に応じることを目的として、『商工会は行きます、聞きます、提案します』を全国的スローガンとして、会員企業の巡回訪問の充実に努めて行きます。」と決意を述べた。

引き続き、夏野市長、



梶谷市議会議長が祝辞を述べ四方県議の乾杯の発声で懇親会に移った。

○表彰伝達

◇経済産業大臣表彰

▽女性部功労者

夏野麗子

(県商工会女性部連合会長)

◇全国商工会連合会長表彰

▽商工貯蓄共済役員功労者

串田伸男 (射水市商工会長)

▽女性部功労者

徳永たつ子

(県商工会女性部連合会副会長)

射水市長・同議長との懇談会

新春懇談会に先立ち、市長、議長他、市幹部と商工会長以下商工会執行部が出席し、平成二十三年度市補助金要望並び地域振興策について懇談会を開催した。



○平成二十三年度補助金要望

(単位千円)

経営改善普及事業

三三三、七八五

地域振興事業他

二二三、五五〇

経営革新認定企業

コンセプト

顧客ニーズが、「囲むエクステリアから見せるエクステリアへ」と変化する中で「エコ・メモリアル」をキーワードに「庭に置いて絵になる商品」を加えた新たなガーデンプランの提供をおこなう。

実施プラン

ウイスキーの古樽をリメイクした環境に優しい「洋樽雨水タンク」の導入など、自社の強みである「ガーデンデザイン」に「ガーデンデザイン」にバリエーションを付加することによって、他社との差別化を行い、受注の拡大を図る。



- 会社名 グリーンワイズ(株)
- 所在地 富山県射水市三ヶ
- 事業内容 ガーデンデザイン、造園・家庭菜園

※経営革新の詳細は6ページをご参照ください。

福祉共済があなたの暮らしをまもります。

全国商工会 会員福祉共済

わずかな掛金で「けが」「病気」「がん」を補償します。

掛金・共済金は、年齢・性別・職種に関係なく一律！

充実した入院・通院補償

国内外・24時間フルカバー！

手術にも手厚い補償！

高水準の入院保障と死亡補償を両立！

〔●お申し込み・お問い合わせは射水市商工会へ〕

平成22年11月以降「がん」重点保証が追加されました。

地域資源∞全国展開プロジェクト

商工会では「地域資源∞全国展開プロジェクト」として、きららか梨を使った商品を開発し、全国展開に向けて各種物産展に出展しPRした。平成二十三年度においても引き続き販路拡充と商品PRに努める。

商品開発のための委員会

プロジェクト委員会、ワーキング委員会に、(株)ジェック経営コンサルタント五十嵐篤氏、富山県立大学山田恵宣氏等の専門家を委嘱し、全国展開を図る為の検討を行った。



地域住民との交流

地域産品として親しみを感じてもらうと共に地域における知名度向上のために試食会(小杉展示館)や収穫体験(藤岡農園)を行なった。



販路開拓

市場調査、商品PR並びに販路開拓のためにニッポン全国物産展、グルメ&ダイニングスタイルショーなどの物産展に出展した。



視察研修

岐阜県「八百津のおやつ新商品グループ」、新潟県「(株)豊栄農産物直売所」など、全国の特産品開発の現状を視察し商品開発に役立てた。



メディアによるPR強化

FMとやま、ホームページによりPRした。



商品開発



スイートきららか
(有)ニューモンブラン



きららか梨大福
(株)藤岡園



きららか梨ゼラート
(株)アーリオ・オーリオ



きららかバーム
(株)宮内松月堂



梨の友
吉乃友酒造(有)

<http://www.shokoren-toyama.or.jp/~kiraraka/>

ネットde記帳

インターネットで
事業所・商工会・税理士さんをつなぐ会計システム



- ◆インターネットでいつでもどこでも利用可能
- ◆税法改正等に伴うバージョンアップは不要
- ◆データは商工会連合会が保管管理

- ◆パソコンソフトのインストールは不要
- ◆システムや作成データのバックアップは不要
- ◆データは暗号化により改ざん、流出を防止

お問い合わせ・お申し込みは…

射水市商工会 TEL.0766-55-0072

部
会
事
業

薬業部会
薬師講・新年懇談会

商売繁盛、健康を祈る

一月七日大門新の割烹こじまやにおいて薬師講・新年懇談会を開催した。

薬師講では宮城澄男宮司より御祝いを受けた後、医薬の神様である神農像の掛軸に奈田薬業部会長、夏野射水市長、竹内射水市議会副議長、串田射水市商工会長らが玉串をささげ、出席者全員が家内安全・健康・業界発展を祈った。



新年懇談会では奈田薬業部会長が「我々にとって今日が元旦、顧客の期待に応えられるよう一層研鑽しなければならぬ」と挨拶した。

出席した会員らは新たな年の抱負を語り合い、親睦を深めていた。

商業部会セミナー

固定客・

リピーターを大切に

一月二十七日大門総合会館において(株)リピッツ代表取締役一圓克彦氏を招き、「喉から手が出る程欲しいリピーター・固定客はこう創る！実践ノウハウ」と題して開催した。

同氏は「固定客化は新規顧客を作り出す経費の1/8しかからない。従って、固定客・リピーターを大切にしたい事業展開が必要である。

固定客を作り出すには、リピーターを知る、リピーターを創る、リピーターへ伝えることがポイントである。

具体的には、固定客・リピート客を創るためには、リピーターの属性を知り、顧客ターゲットを絞り込むことが大切である。顧客が望んでいるもの(ウイッシュ)が何かを知り、自社の売りを全面的に打ち出す(伝えること)ことが大切である」と力説した。



工業部会・ビジネス倶楽部
合同講演会

独自の資源(武器)で
市場参入

二月八日商工会小杉本所において富山大学経済学部内田康郎教授を招き、「戦略的経営に基づくビジネスモデル」と題して開催した。

同氏は「競争戦略の考え方には、競争性が低い市場で稼ぐ考え方や独自の資源(武器)をもつて競合企業が多い市場に参入していく戦略がある。」と説明した。

○貝印の戦略 カミソリ業界としては知名度が低く海外商品に苦戦していたが、世界初の三枚刃の商品を開発したことで注目を集め、カミソリ市場で売上を伸ばすこととなった。

○ヤマト運輸の戦略 「今日出せば明日届く」の強みを活かしくール便・スキー便など様々な補完商品を出している。

○ユニチャーム 高い研究開発力の強みを活かし、進化した商品投入するとともに旧商品を計画的に陳腐化させている。



企業の繁栄に 特別増強運動展開中

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え



加入者	商工会会員及びその家族・従業員
被保険者	6歳から65歳までの健康な方
掛金	1口月額2,000円
加入口数	被保険者1人につき30口まで
加入期間	10年間
融資	加入1口につき50万円(加入後6ヶ月)最高1,500万円(運転は1,000万円まで)設備7年以内 運転5年以内(融資の諾否は取扱金融機関)
保険金	生命保険がセット

青年部資質向上セミナー(Ⅰ)

設定した利益目標を必ず達成しようとする信念が大切

十二月十三日「決算書の見方」について研修を行ない、席上講師は「業種によって異なるが、売上高利益率は二〇〜一〇%が目標である。利益計画とは売上高、売上原価、費用のコントロールはもとより、利益をどの程度に設定し、設定した目標を必ず達成する」と言う強い信念が大切である」と語った。



青年部資質向上セミナー(Ⅱ)

変えるべきものを変える勇氣と、守るべきものを守る信念が大切

一月二十一日「気づき」経営から変革が生まれると題して研修を行った。企業衰退の五原則として

- 一、成功から生まれる傲慢
- 二、規律なき拡大
- 三、リスクと問題点の否認
- 四、一発逆転策の追及
- 五、屈服と平凡な企業への転落



青年部・女性部・同友会

女性部講演会・新年会

生活の指針、決めよう!

二月八日大門公民館に於いて、浄土宗尼僧 小林良正氏を招いて「人の心と経営の心」を受講した。席上、「企業経営だけでなく、家庭や社会生活においては、あいさつ・返事・後片付けをきちんと行うことが大切である。また、生きていく上で指針を三つ決め、その指針に沿って生活することが大切である。経営者である前に一人の人間としての生き方において三つの養いがあり、毎日、微笑みながら、いろんなものに感謝し生活をしていくことが大切である」と説いた。

- 一、休養・眠ること
- 二、栄養・食べること
- 三、修養・心を磨き人格を高めること

講演会終了後、新年懇親会を開き、民謡・踊りのアトラクションやビンゴゲームを楽しみながら部員同士の交流を深めた。



商工同友会講演会

あらゆる矛盾は一度限界に到達するまで進むものである

二月一日大門総合会館にて(株)総務部代表取締役太田興作氏を迎え「バブル崩壊二十年、日本は何時トンネルを抜けるのか?」と題して講演会を開催した。

同氏は「日本経済はバブル崩壊以降二十年間デフレが続いており、超低金利、円高となっている。この原因は需要の停滞であり、公共投資・減税・利下げ等の対策が不十分なためと考えられる。また、今後の景気は大底に突入し、円高は七十円台まで進み、株価が下落、倒産が多発し、失業者の増加が懸念される。

このような環境下で低所得者と高所得者が増え、中流階級が減少し、両極化が進展する。企業経営においてはどちらかの階級に絞らなければ生き残れなくなっていく」と説明した。



マル経融資 (経営改善貸付)

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度 1,500万円

利率 1.95% (平成23年3月15日現在)

資金用途

運転資金 7年以内

設備資金 10年以内

企業規模

常時使用する従業員が20名以下 (商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。 お問合せ 射水市商工会本所・各支所へ

経営革新に挑戦しよう！

◇経営革新とは**新事業活動**に取り組み、経営目標を設定し、**経営の相当程度の向上**を図ること。

新事業活動とは...

- ①新商品の開発又は生産
- ②新役務の開発又は提供
- ③商品の新たな生産又は販売方式の導入
- ④役務の新たな提供方式の導入その他の新たな事業活動

経営の相当程度の向上とは...

- 次の二つの指標が、3年～5年で、相当程度向上すること
- ①「付加価値額」又は「一人当たりの付加価値額」の伸び率（9%～15%以上）
 - ②「経常利益」の伸び率（3%～5%以上）

経営革新計画承認のメリット

- ①税の特例措置
(特別償却制度・税額控除制度など)
- ②保証・融資の優遇措置
(普通保証等の別枠設定など)

小規模企業共済制度が充実しました

個人事業主のみならず、その配偶者や後継者などの共同経営者も新に共済制度に加入することができるようになりました。

- 廃業や引退に備える制度であり、いわば小規模企業者のための「退職金制度」です。
- 加入対象が、平成23年1月から個人事業主の配偶者や後継者など「共同経営者」まで拡大されました。
- 掛金は全額所得控除の対象となり、受け取る際の共済金は退職所得又は公的年金等の雑所得扱いになります。



個人事業主 後継者 配偶者



平成23年1月より
共済の加入対象者
範囲が拡大



個人事業主 後継者 配偶者

※配偶者、後継者は「共同経営者」であることが必要

マル経融資の拡充措置を延長します

※マル経融資（無担保無保証・金利1.95%）
3月15日現在

小規模事業者経営改善貸付融資（マル経融資）の拡充措置の期限を23年3月末から1年間延長（24年3月末）します。

- 拡充措置の内容 貸付限度額 1,000万円 → **1,500万円**
- 貸付期間 運転資金 5年以内（据置期間6ヶ月）
→ **7年以内（据置期間1ヶ年）**
- 設備資金 7年以内（据置期間6ヶ月）
→ **10年以内（据置期間2ヶ年）**

● 新入会員名簿 ●

事業所	代表者	住所	業種
(株)新栄地所	釣 省三	赤井	不動産業
(株)宣広小杉営業所	須藤 芳朗	稲積	看板業
リラクゼーションルームほの香	磯部 愛美	黒河新	マッサージ
g r a s s y	津幡 直樹	黒河	紳士服小売業
デジタルPCパーク	高本 直紀	太閤山	ソフトウェア開発
キャメルヘアー	吉堀 陽介	新開	美容業
(株)知恵袋	河波 千恵子	黒河	ファッションプランナー
万葉エクステリア	大寺 国雄	三ヶ	エクステリア販売
クレスト大島	桜川 孝則	太閤山	アパート
チヨイス	高岡 勝広	太閤山	情報処理サービス
餅とお菓子ほんごう	本江 德行	三ヶ	菓子小売業
リリーベリー	倉田 恵理	三ヶ	イタリアンレストラン

広報委員

委員長 林 博 小島
副委員長 牧野 正明 本開発

委員 若林 啓一 加茂中部
八箇かの子 島
堀田 豊和 事務局長

各事務所の住所及び連絡先

- 本所 〒939-0351 射水市戸破4229番地
TEL(0766)55-0072 FAX(0766)55-3177
- 大島支所 〒939-0274 射水市小島703番地
TEL(0766)52-1329 FAX(0766)52-4725
- 小杉支所 〒939-0351 射水市戸破4229番地
TEL(0766)55-8023 FAX(0766)55-3177
- 下支所 〒933-0204 射水市加茂中部893番地
TEL(0766)59-2325 FAX(0766)59-2558
- 大門支所 〒939-0232 射水市大門67番地
TEL(0766)52-3510 FAX(0766)52-5345

ホームページ

<http://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu>

会員数

1,445名

小杉支所管内…740名
大門支所管内…351名
大島支所管内…299名
下支所管内…55名

(23年3月17日理事会承認)

